

**公益社団法人日本経営工学会**  
**第37期第1回理事会議事録**

日 時： 2023年7月1日(土)14:00～16:20

場 所： 早稲田大学早稲田キャンパス14号館801教室

出席者：(理事)開沼泰隆, 葛山康典, 船木謙一, 翁嘉華, 金子勝一, 倉田久, 谷水義隆,  
中川慶一郎, 蓮池隆, 降籟徹馬, 堀川三好, 宗澤良臣  
(監事)皆川健多郎

欠席者：(理事)赤木宏匡, (監事)滝聖子

**議決事項**

1. 第1回臨時理事会議事録の件

庶務担当理事より, 資料(FHT20230701-1)に基づき, 第1回臨時理事会議事録確定の提案がなされ, 全会一致で承認された.

2. 常設委員会委員の件

庶務担当理事より資料(FHT20230701-2)に基づき, 常設委員会および特別委員会委員の選任が提案され, 全会一致で承認された. なお, 庶務委員会, 表彰委員会, 人材育成委員会は今後増員を行うことが要請された.

3. 研究部門長の件

研究担当理事より, 資料(HKM20230701-1)に基づき, 研究部門長選任の提案がなされ, 全会一致で承認された.

4. 入会承認の件

会員担当理事より, 資料(HST20230701-1)に基づき, 正会員6名, 学生会員12名, 合計18名の入会と正会員から名誉会員への異動1名の提案があり, 全会一致で承認された.

5. その他

なし

**協議事項**

1. 2024年春季大会開催の件

大会担当理事より, 資料(KYY20230701-1)に基づき, 2024年春季大会開催校として高崎経済大学とすることが提案され, 全会一致で承認された. また, 会員の大会参加への利便性を確保するためにバスチャーター代5万円程度の追加的予算措置を講ずることが決定された.

2. 2024年秋季大会開催の件

大会担当理事より, 資料(KYY20230701-2)に基づき, 2024年秋季大会の開催地として, 補助金交付のある松江市くにびきメッセが提案され, くにびきメッセでの開催を前提に準備を進めることが全会一致で承認された. 開催期間として第1候補が10月25日～27日, 第2候補が11月9日～11日

を軸に検討することが報告された。

### 3. FMES代表及び委員・シンポジウム実行委員の件

国際・渉外担当理事より、資料(WJH20230701-1)に基づき、現行実行委員2名から交代の申出があったことから、新実行委員の選任についての議題が提案された。現行2名の委員から推薦を受け、JABEE認定を受けている早稲田大学経営システム工学科へ候補者の推薦を依頼することが確認され、継続審議とした。

### 4. 一般社団法人への移行の件

法人移行担当理事より、資料(KYY20230701-3)に基づき、法人移行手続きについて説明がなされ、弁護士等への調査依頼および実行のための100万円程度の予算支出が全会一致で承認された。なお、会員への周知と理解を得るために秋の大会や学会HPなどにて説明を行うべきとの意見があり、会員への周知方法については今後検討することになった。

### 5. 総会決議のない規則改訂の件

庶務担当理事より、資料(FHT20230701-3)に基づき、総会決議のない規則の改訂について説明がなされた。法令遵守の方向で進めるべきであること、公益社団法人移行時の決議の考え方として規則は総会決議、細則は理事会決議の原則があること、一般的な企業では迅速かつ柔軟な対応が求められていることなどの意見があり、学会としてあるべき姿の検討を行う必要性が提言され、継続審議となった。

### 6. 理事会情報共有クラウド・ストレージの件

庶務担当理事より、資料(FHT20230701-4)に基づき、情報共有クラウド・ストレージの導入可否およびツールの選定について説明がなされた。将来的に、財務情報や個人情報のセキュリティを担保した上で理事会役員および事務局が利用する情報をクラウド・ストレージで管理するシステムが理想である提言がなされ、今年度はその緒としてBoxのアカウントを一つ契約することとなった。来年度に向けては大半の大学はOffice365を導入しているので、Teamsのプロジェクトを導入することも一つの案として検討することが決められた。

### 7. 2023年度春季大会のBPAの受賞者

表彰担当理事より、資料(TMY20230701-1)に基づき、2023年度春季大会のBPAの受賞者4名の提案があり、全会一致で承認された。

### 8. その他

なし

## 報告事項

### 1. 2023/1/18～6/23期間中に協賛した学会の件

国際・渉外担当理事より、資料(WJH20230701-2)に基づき、10件の協賛学会について報告がなされた。

## 2. 退会の件

会員担当理事より、資料(HST20230701-2)に基づき、正会員13人、学生会員8人、合計21人の退会申請について報告がなされた。

## 3. 経営システム誌の企画の件

国際・渉外担当理事が代理で、国際・渉外委員会と連携した経営システム誌の企画について報告がなされた。

## 4. エリアエディタの件

庶務担当理事が代理で資料(KTH20230701-1)に基づき、エリアエディタについて報告がなされた。

## 6. 理事会議案書作成の件

庶務担当理事より、資料(FHT20230701-5)に基づき、理事会議案書の作成について報告がなされた。

## 7. 業務執行状況報告の件

開沼会長より、第37期理事会組織化後の活動として、日本工学会第1回会長懇談会への参加、日本技術士会懇親会への参加、及び、運輸総合研究所運輸政策コロキウムでの講演等の活動について報告がなされた。葛山副会長より、上記議題の活動報告がなされた。船木副会長より、資料(FKK20230701-1)に基づき、産官学連携委員会の準備状況について報告がなされた。

## 8. その他

研究担当理事より、2023年7月14日(金)14時～17時に開催されるオンラインセミナー「デジタル時代の実践的IE人財育成」への参加要請がなされた。開沼会長より、各委員会において学会活性化のためのブレークスルーとなるアイデアについて検討するよう要請がなされた。

議 長 開沼 泰隆 印

議事録署名人 皆川 健多郎 印